

連絡先：自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室
T E L 03-5253-8111 内線 42353
アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成20年7月31日

リコール届出番号	2161	リコール開始日	平成20年8月1日
届出者の氏名又は名称	極東開発工業株式会社 問い合わせ先 サービス推進部 取締役社長 筆谷 高明 電話 046-262-7117		
不具合部位	制動装置（オートマチックスラックアジャスタ）		
基準不適合状態にあると認められる構造、装置又は性能の状況及びその原因	①ホイールハブにおいて、アウトバアリングの保持力が不足しているため、圧入面で滑りが生じ、ホイールハブが摩耗するものがある。そのため、そのままの状態で行くと、ホイールハブとアウトバアリングの隙間が大きくなり、最悪の場合、アウトバアリングが破損し、走行不能となるおそれがある。 ②オートマチックスラックアジャスタ（主制動装置の回転部分のすき間を自動的に調整する部品）のコントロールアームの固定方法が不適切なため、当該アームに亀裂が発生する場合がある。そのため、そのまま使用を行くと、当該アームが折損し、主制動装置の回転部分のすき間を自動的に調整する機能が失われ、当該車輪の制動力が低下するおそれがある。		
改善処置の内容	①ホイールハブを対策品と交換する。 ②オートマチックスラックアジャスタのコントロールアームを対策品と交換する。		
不具合件数	3件	事故の有無	なし
発見の動機	市場及び車軸メーカーからの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・ 使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・ 自動車分解整備事業者：全使用者を把握している為、周知のための措置はとらない。 ・ 改善実施済車には、車台番号打刻位置付近にNo. 2161のステッカーを貼付する。		

車名	型 式	通称名	リコール対象車のシリアル番号の範囲及び製作期間	リ コ ー ル 対象車の台数	備考
極東	KA2463	粉粒体運搬 セミトレーラ	KA2463-00J130001N～KA2463-00J130030N 平成12年7月23日～平成14年10月18日	27	① 27台 ② 27台
極東	KA2363	粉粒体運搬 セミトレーラ	KA2363-00J130091N～KA2363-00J130109N 平成12年9月19日～平成14年9月26日	19	① 19台 ② 19台
極東	KA2943	粉粒体運搬 セミトレーラ	KA2943-00J130181N～KA2943-00J130183N 平成12年9月15日～平成14年7月29日	3	① 3台 ② 3台
極東	KA2063A	粉粒体運搬 セミトレーラ	KA2063A-00J130186N 平成12年9月8日	1	① 1台 ② 1台
極東	KA1762T	粉粒体運搬 セミトレーラ	KA1762T-00J130191N 平成12年9月25日	1	① 1台 ② 1台
極東	KA3863	粉粒体運搬 セミトレーラ	KA3863-0J130196N～KA3863-00J130199N 平成12年9月29日～平成14年3月29日	4	① 4台 ② 4台

極東	KA2863	粉粒体運搬 セミトレーラ	KA2863-00J130201N～KA2863-00J130202N 平成 12 年 11 月 29 日～平成 14 年 1 月 28 日	2	① 2 台 ② 2 台
極東	KA2463U	粉粒体運搬 セミトレーラ	KA2463U-01J130001N 平成 13 年 6 月 22 日	1	① 1 台 ② 1 台
極東	KA2263H	粉粒体運搬 セミトレーラ	KA2263H-01J130021N 平成 13 年 9 月 11 日	1	① 1 台 ② 1 台
極東	KA2262C	粉粒体運搬 セミトレーラ	KA2262C-95J130293N～KA2262C-95J130299N 平成 8 年 12 月 20 日～平成 9 年 4 月 8 日	3	① 3 台 ② 3 台
極東	KA2462A	粉粒体運搬 セミトレーラ	KA2462A-95J130265N～KA2462A-97J130047N 平成 9 年 3 月 15 日～平成 11 年 5 月 19 日	8	① 8 台 ② 8 台
	計 1 1 型式	計 1 車種	(製作期間の全体の範囲) 平成 8 年 12 月 20 日～平成 14 年 10 月 18 日	計 7 0 台	① 70 台 ② 70 台

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。